

有限会社 福弘運輸
平成30年度 運輸安全マネジメントの取組み
(平成30年4月1日～31年3月31日)

・当社の事故防止のための安全方針

経営責任者は、関係法令を遵守し、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識した上で、主導的な役割を果たします。

また、輸送の安全に関する「計画・実行・チェック・改善」を確実にを行い、社長・全役職・全社員が一丸となって輸送の安全性向上に努めて参ります。

・社内への周知方法

当社の安全方針を社内に掲示し、絶えず輸送の安全性向上に努めて参ります。また、輸送の安全に関する情報については積極的に公表いたします。

・安全方針に基づく目標

①人身事故 0件 ②物損・自損事故 0件

・目標達成のための計画

教育計画

安全運転講習・省エネ運転講習・適正診断等の外部研修機関の活用と、健康診断の結果に基づき適切な指導及び産業医の積極的な活用。

運行管理体制の強化

確実な点呼の実施とアルコール検知器による飲酒チェックの強化及びこまめな面談

・当社における安全に関する情報交換方法

定期的なミーティング及び研修を行い、輸送の安全に関する情報交換を行います

・当社の安全に関する反省事項

当社全体では、平成29年4月1日～平成30年3月31日の期間で

人身事故発生件数 1件

内容：信号で停車中にブレーキから足が離れてしまい前車に追突。

信号で停車中はサイドブレーキを活用させる。

・反省事項に対する改善方法

カーナビ、携帯電話、ポータブルオーディオなど現代は運転中に気軽に操作できる機器が氾濫し、いくら注意喚起しても管理側としては疑問が残る。

本年は抜き打ちの見回りを強化し、徹底的に指導する。

・当社の安全に関する目標達成状況

平成29年度(H29.4.1～H30.3.31)目標であった人身事故0件、物損・自損事故0件の目標に対しては目標達成出来なかった。

・当社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故 0件

・当社の事故に関する情報

都度公表いたします。

平成30年4月1日

有限会社 福弘運輸

本社営業所

代表取締役 佐藤 弘

